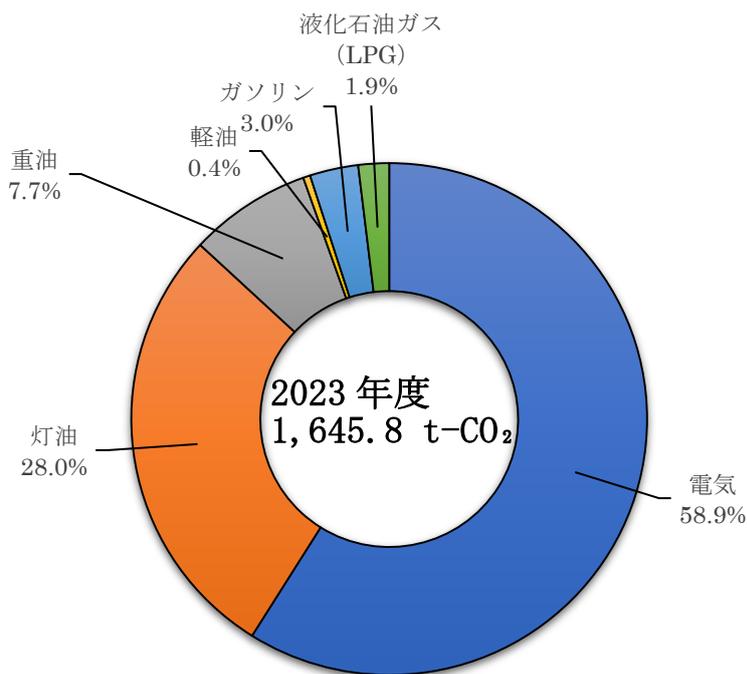


村山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進捗状況

1 温室効果ガス総排出量

2023年度の、村山市の事務事業に伴う「温室効果ガス総排出量」は、1645.8 t-CO₂となっており、前年度比で69.5t-CO₂（4.2%）増加しました。

エネルギー種別では、電気が全体の58.9%を占め、次いで灯油28.0%、重油7.7%、軽油0.3%、ガソリン3.0%、液化石油ガス（LPG）1.9%となっています。



エネルギー種別の「温室効果ガス総排出量」の割合（2023年度）

エネルギー種別の「使用量」「温室効果ガス排出量」（2023年度）

エネルギー	使用量	使用量 (前年度比)	温室効果ガス排出 量	温室効果ガス排出量 (前年度比)
電気	2,991,222.0 kWh	△103,282.0 kWh	969.8 t-CO ₂ /kWh	146.3 t-CO ₂ /kWh
灯油	184,204.0ℓ	△10,704.0ℓ	460.5 t-CO ₂ /ℓ	△24.8 t-CO ₂ /ℓ
重油	46,000.0ℓ	△4,000.0ℓ	126.5 t-CO ₂ /ℓ	△9.0 t-CO ₂ /ℓ
軽油	2,791.3ℓ	△19,839.3ℓ	7.3 t-CO ₂ /ℓ	△51.1 t-CO ₂ /ℓ
ガソリン	18,735.2ℓ	794.1ℓ	50.0 t-CO ₂ /ℓ	8.4t-CO ₂ /ℓ
液化石油ガス (LPG)	10,604.5 kg	△62.7 kg	31.7 t-CO ₂ /kg	△0.3 t-CO ₂ /kg
合計			1,645.8 t-CO ₂	69.5 t-CO ₂

2 温室効果ガス総排出量の算出方法

地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条第1項に基づき、温室効果ガスを排出させるエネルギー種別ごとに排出量を算定しています。

○温室効果ガス排出量 (t-CO₂) = 使用量×排出係数

温室効果ガス (CO₂) 排出係数

エネルギー		排出係数	単位
電気	東北電力	0.000477	t-CO ₂ /kWh
	やまがた新電力	0.000141	t-CO ₂ /kWh
灯油		0.00250	t-CO ₂ /ℓ
重油		0.00275	t-CO ₂ /ℓ
軽油		0.00262	t-CO ₂ /ℓ
ガソリン		0.00267	t-CO ₂ /ℓ
液化石油ガス (LPG)		0.00299	t-CO ₂ /kg

(1) ※上記の表は令和6年2月 環境省作成の「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル(Ver5.0)」に掲載の参考値に基づき作成しています。電気使用における排出係数は、環境省 HP 掲載の電気事業者毎の排出係数一覧(令和4年度実績)を使用しています。

※小学校及び中学校の電気使用における排出係数は、2018年度からやまがた新電力のものを使用しています。